

第1回次期あいち公共交通ビジョン（仮称）検討会議 議事概要

令和3年3月1日（月）
書面にて開催

議題1 次期あいち公共交通ビジョン（仮称）の策定について

- 鉄道、バス、タクシーにプラスアルファのモビリティを意識して、策定すべき。ビジョンは市町村へのメッセージであり、今回のビジョンでは、限定しない方が良い。
- ビジョンの位置づけを「本県の望ましい公共交通体系」、としているが、誰にとって望ましいのか不明。「愛知県ならではの地域公共交通体系(ネットワーク)」としてはいかがか。
- あいち公共交通ビジョンを法定計画としないのであれば、地域公共交通計画との役割分担等について、ビジョンにおいて明確に示すべき。
- このビジョンは愛知県版交通政策基本計画という位置づけかと思う。

議題2 あいち公共交通ビジョン（2017-2021）の取組状況について

- コロナの影響を踏まえ、2020年度末の進捗状況（数値）を記載すべき。

議題3 現行ビジョン策定以降の社会情勢の変化

- 利用者数の推移については、コロナの影響を踏まえた直近までの数値を記載すべき。
- 県民アンケート調査について、利用促進を図る観点からは、現在利用していない方に対する調査が必要ではないか。
- 地域ごとの特性を考慮した分析結果を示してほしい。

議題4 次期あいち公共交通ビジョン（仮称）の施策体系イメージ

- 都心以外の地域では、自助・共助でどのようなことができるのか考えることが重要。利用を促すことで事業者が潤うことが重要。
- 40分交通圏の具体化、MaaSの社会実装、広域の交流を促進する取組、コロナ禍で新たな公共交通需要をつくる、交通先進県として自動運転など新しい技術を社会実装することが重要。そうした取組により、環境に優しい公共交通がつくられていく。
次の5年間は、実験的にやってみるという段階ではなく、一歩先に進めるイメージで書いた方がよい。
- 「安心・安全」の項目における課題は、人口減少→コロナの影響→リモート勤務など新しい生活様式による影響の順とした方がよい。
高齢社会の進展とともに、「交通」と「福祉」の連携がますます重要になる。交通と福祉の連携について、市町村の交通施策に反映されるビジョンとなるよう期待している。
- セントレア二本目滑走路の実現と合わせ、名古屋駅のスーパーターミナル化によるリニア効果の最大化が大変重要。また、これらと地域公共交通をシームレスに連携し、利便性が向上することを求められている。

- 空港のみならず、港湾へのアクセス機能強化も取り組むべき。
オープンデータ化とセキュリティ強化はセットで考えるべきである。
- SDG s の視点も踏まえた方向性を検討してほしい。「公共交通の最適化」「利便性の向上」「利用促進」そして「SDG s」について、各基本方針の中で検討すべき。
- 施策ありきで課題を設定しているように見える。課題抽出について、精査が必要。「環境」については、コロナ禍にあって公共交通利用が低迷する動きが見られる中、より強く施策の方向性を打ち出す工夫をすべき。
- ポストコロナでいうと、ジブリパークがあり、「国際化」を入れた方がよい。
愛知県は、クルマの利用は否定できない。クルマとの上手な使い分けや連携、具体的には、パーク&ライドやパーク&バスライドなどを、もう少ししっかり位置付けてもよい。

今後ビジョン策定に向けて

(主な意見)

- 自動車の分担率が高い愛知県だからこそ、グリーン戦略を打ち出さなければいけない。視覚的にもわかりやすい目玉施策があるとよい。
- 道路の施策と足並みをそろえることを意識すべき。
- 公共交通の需要回復の取組とともに、公共交通事業者への継続的な支援を盛り込んでほしい。
- 地域におけるラストマイル輸送、観光地へのアクセス・観光地のPR、災害時における移動困難者の移送など、タクシーの具体的な役割、期待される役割などについて検討いただきたい。
- バスやタクシーなど持続可能な地域公共交通を維持に向けた経営支援策を検討してはどうか。また、キャッシュレス化の推進に向け、デジタル化への支援が望まれる。
- リニア中央新幹線開通を見据え、名古屋駅を中心とした40分交通圏の拡大を目指した検討を更に充実したものにならなければならない。
人口減少・高齢化を見据え、地域における利便性向上をどう実現させるかが課題。
日本版MaaS実現に向けては、各事業者間のデータ連携、キャッシュレス促進、新しい輸送サービス確保が重要。
マイカー利用高比率の改善も重要。同時に自動車のEV化、燃料電池車普及のためのインフラ増強も加速する必要がある。
交通事故死者数減少のため、効果的な策を講じるべき。
- 訪日外国人旅行者等の二次交通の不足、免許返納後の移動手段の確保、公共交通の担い手不足など新たに顕在化した課題についても検討を進め、ビジョンに反映してほしい。